

今年も継続！「カーボン・オフセット」の取り組みで 地球温暖化防止とともに被災地の環境保全を支援します

マルエツは、今年も「カーボン・オフセット」の取り組みを実施いたしますので、お知らせいたします。

取り組みの内容は、事業活動において排出されるCO₂（二酸化炭素）削減の一環として、レジ袋製造等の際に排出されるCO₂をオフセット（埋め合わせ）するために、森林保全等によりCO₂を吸収する事業からオフセット・クレジットを購入するものです。

また、今年度も、岩手県、宮城県、福島県の被災3県からオフセット・クレジットを購入することで、地球温暖化防止につながる環境活動を推進するとともに、被災地域の環境保全活動や地域活性化を支援する仕組みとなっています。

お客さまのご協力のもと店頭回収された紙パックやペットボトル等の容器包装をリサイクル資源として売却し、オフセット・クレジット購入費用に活用させていただくと同時に、今年も当社からその売却額と同額以上の費用を拠出させていただきます。

今後も、お客さまとともに、地球温暖化防止及び地域の環境保全や発展に貢献してまいります。

記

- 実施期間：2019年10月1日（火）～2020年1月31日（金）
※4ヵ月間に使用するレジ袋に関わるCO₂をオフセットします。
- オフセット・クレジット購入先とオフセットするCO₂の量および金額

購入先	CO ₂ の量	金額（税込）
岩手県一関市	40t-CO ₂	540,000円
宮城県登米市	100t-CO ₂	1,080,000円
福島県喜多方市	100t-CO ₂	1,000,000円
合計	240t-CO ₂	2,620,000円

- お問い合わせ先：広報CS部 城生（じょうの）・樋垣
電話03-3590-0016

以上

<ご参考>

●カーボン・オフセットとは

企業等が自ら排出するCO₂の量を認識し、これを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量について、他の場所を実現したCO₂の排出削減・吸収量を購入することにより、その排出量の全部又は一部を埋め合わせ(オフセット)することです。

●CO₂排出量の算出について

当社で使用するレジ袋の、原材料の調達から、レジ袋自体の生産工程、レジ袋の輸送等に係る燃料や電力量から発生するCO₂を積み上げて計算しました。

18年度の排出量から、今回オフセットできるCO₂を4ヵ月分と算出しております。



オフセット期間 / 2019年10月1日～2020年1月31日

マルエツの環境保全とカーボン・オフセット

